

英語コーパス学会 Newsletter No. 88

July 3, 2020

■会長: 石川 慎一郎
■事務局: 〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744 九州大学大学院言語文化研究院 内田諭研究室気付
■郵便振替口座: 00930-3-195373 (英語コーパス学会)
■URL: <http://jaecs.com/> ■e-mail: jaecs.hq@gmail.com

JAECS
Japan Association for English Corpus Studies

NL88号 目次

前会長退任挨拶	1
会長就任挨拶	2
2020年度春季研究会・2020年度第1回 総会報告	2
役員会報告	3
英語コーパス学会第46回大会のお知らせ 会誌『英語コーパス研究』第28号論文 投稿募集について	3
事務局からの報告	4
会費納入のお願い	4
会員情報更新のお願い	4
新入会員紹介	4
FORUM	5
新刊紹介	5

前会長退任挨拶

投野由紀夫 (東京外国語大学)

今コロナ禍で大変な状況ですが、在宅勤務の機会も多くなり、朝はNHK連続テレビ小説「エール」にはまっております。これは昭和初期の作曲家、古関裕而をテーマにしたドラマです。私は英語辞典・コーパス収集と共に1920~40年代くらいのSPレコードを収集するのが趣味でして、主にクラシックの歌曲とヴァイオリンが中心ですが、古関裕而はちょうどこの戦前のSPの時代に、たくさん有名な流行歌、応援歌、行進曲を書いた人です。私も数枚レコードを持っており、愛機クレデンザで聞いています。代表作の1つ、「船頭可愛いや」は日本の戦前の国際的なオペラ歌手三浦環が歌ったものがありレコードとしては希少価値があります。戦後では美空ひばりの歌ったものが極めて素晴らしいものです。何を言いたいのかと申しますと、この朝ドラは本来

はオリンピック開催を予想して作成されたと思うのですが、(残念ながらその予定は延期になってしまいました,) 私は2020年度からの新会長と新体制に「エール」を送りたい、ということでもあります。

私は4年前に会長に就任した際の挨拶文に、コーパス言語学の海外事情として英国ランカスター大学ではどんどん若手の博士修了くらいの方々を中心にプロジェクトを展開し、そこから新世代の研究者が次々輩出されているというようなことを書きました。同様のことはその後、米国のDouglas Biber教授のお弟子さんたちにも言えます。そして我が英語コーパス学会でも、私が勤めた4年間の任期が終わってみれば、自然に新陳代謝が進んで、石川慎一郎新会長を擁した新事務局、役員会(理事会は拡大して役員会になりました)で2020年度を迎えることができました。

退任の挨拶といいますが、自分がした4年間の功績みたいなことを書くのが普通だと思いますが、同時期に文部科学省の学習指導要領改訂が進行中でそれに関わり、またNHKラジオ講座をずっと担当していたため、ただ会長職を何とかこなしていただけだったような気がします。いくばくか貢献したとすれば、自分なりに世代交代を進めようと思ってSIGを作ったこと、大会でゲストスピーカーを海外招聘したり英語発表を重視したりして国際化を目指したというくらいでしょうか。英語コーパス学会は分野も幅広く、私はついに会員諸氏のすべての方とお話することも叶いませんでした。お許しください。

最後に私のおぼつかない会長の仕事を全面的にバックアップして格好をつけてくれた石井康毅事務局長には最大の感謝を表します。また事務局補佐と

いうポジションを、大谷直輝先生、内田諭先生にお願いしたのは大正解でした。二人は石井事務局長とタッグを組んで新世代の能力とパワーを見せてくれました。そして同じチームで会計の実務を誠実にこなしてくださった小島ますみ先生と宇佐美裕子先生にも御礼を申します。さらに途中で交代されましたが前副会長の井上永幸先生、理事会の諸先生、いつも温かく見守ってくださった前会長の堀正広先生、赤野一郎先生にも心より御礼申し上げます。

新体制による本学会が日本、そしてアジアを代表するコーパス言語学の中心的な学会に成長発展されることを祈念して、バトンを石川慎一郎新会長に渡したいと思います。

会長就任挨拶

石川慎一郎（神戸大学）

2020年度より7代目の会長に就任した石川です。微力ではありますが、お世話になった学会の発展のため、努力してまいりたいと存じます。どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、ご存じの方も多いかと思いますが、英語コーパス学会の前身は「英語コーパス研究会」という団体でした。私をはじめコーパスという言葉に触れたのは、この研究会の2回目の例会が神戸大学で開かれた1993年9月25日のことでした。当時英文学専攻の修士2年生だった私は、コーパスについて何も知らないまま、受付のアルバイト要員として駆り出され、同じく受付に座った先輩と一緒に、「コンピュータを使って英語や英文学を研究するなんて想像もできひんねえ。そんなんでできるなら人間いらんやん」と話していたのを覚えています。

その後、思いがけないご縁があって、コーパスを使って本格的な英和辞書を作るというプロジェクトにお誘いをいただき、その中でコーパスの使い方や言語データの分析の仕方を一から教えていただくことになりました。コーパスの面白さ、無限の可能性を知ったのもこのプロジェクトです。声をかけてくださったのは赤野一郎先生でした。

しばらくすると、別の学会で、日本人大学生のための英語語彙表を改訂するというプロジェクトが

立ち上がり、私も手をあげて委員会に加えていただきました。そこに委員としていらしたのが投野由紀夫先生です。投野先生の指導のもと、British National Corpus や国内で開発したコーパスの頻度データを合成して重要語を決めていくという作業をやらせていただきました。このプロジェクトを通して、コーパスと言語教育のつながりを強く意識するようになりました。

その後、海外の学会に参加するようになり、内外の多くのコーパス研究者と知り合いました。その中で、いかにすぐれたコーパスデータやコンピュータがあっても、「人間いらんやん」ということにはならず、それらを使いこなす研究者の力量がより一層求められるのだということを学びました。

英語コーパス学会は、前身の研究会の誕生からすでに27年がたっています。この間、会は大きくなってきましたが、一方で、創設時の制度や運営方法が時代にあわなくなっている部分もあるように思われます。会長任期においては、会務の進め方や組織の整理を行い、より活発な研究が展開できるよう制度面を整えていきたいと考えています。また、研究対象を「英語学・英文学・英語教育」の枠に狭く閉じ込めるのではなく、より広い視点でコーパスの可能性を語り合える場にできればとも考えています。

そもそも、伝統的な言語学と比べると、コーパス研究には、新しい自由な発想を許容し、推奨する研究風土があったように思います。そのコーパスを冠に抱く我々の学会もまた、そうあり続けるべきでしょう。私は1969年生まれです。Brown Corpusの完成が1964年なので、「After Brown」世代の初の会長ということになります。もとより、先達のようなすぐれた能力はもちあわせておりませんが、経緯やしがらみにとらわれず、今の時代にあった学会の在り方を皆様と一緒に考えていければと思っています。改めまして、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2020年度春季研究会・2020年度第1回総会報告

2020年4月18日（土）に関西大学（千里山キャンパス）で予定されていた春季研究会は、新型コロナ

ナウウイルスの影響により、開催中止となりました。これに伴い、2020年度第1回総会は4月21日～4月29日にオンライン投票の形で実施され、以下の2つの議案が審議されました。

- 第1号議案：会則改定
- 第2号議案：2019年度決算および2020年度予算

投票の結果、いずれの議案も承認されました。ご協力ありがとうございました。なお、新会則および関連諸規定については、http://jaecs.com/doc/jaecs_rules.pdf よりご覧いただけます。

役員会報告

以下の通り、メール審議にて役員会を開催し、決定しました。（※会則変更により、従来の「理事会」は「役員会」となりました。）

- 2020年4月
 - － 会則改定案を承認
 - － 規程改定案を承認
 - － 2019年度決算、2020年度予算案を承認
 - － 2019年度事業報告、2020年度事業案を承認
 - ※以上、2020年度第1回総会において承認を受ける
 - － 総会での会則変更の承認を受け、役員人事案を承認
 - － 秋の大会の開催形式について、オンライン実施とすることを決定
- 2020年5月
 - － 文書等保管規程案を承認（※学会の古い資料について保管期間を定める）
 - － 学会誌編集委員候補者として推薦のあった福元広二氏を承認
- 2020年6月
 - － 2020年度大会について、参加費を徴収しないこと、非会員の発表枠を設けることを承認
- 参考
会則・規程 http://jaecs.com/doc/jaecs_rules.pdf (2020/5/15更新)

役員 http://jaecs.com/doc/yakuin_2020.pdf (2020/5/15更新)

英語コーパス学会第46回大会のお知らせ

早稲田大学での開催が予定されていた第46回大会は、オンラインで開催されることとなりました。

日時 2020年10月3日（土）～4日（日）

URL <https://www.jaecs2020.org/>

大会の詳細については上記ウェブサイトをご覧ください。なお、大会形式の変更に伴い、研究発表への応募期限が2020年7月31日（金）に延長されています。ウェブサイトの募集要項をご覧の上、どうぞ奮ってご応募下さい。

会誌『英語コーパス研究』第28号論文投稿募集について

『英語コーパス研究』編集委員会委員長
能登原祥之（同志社大学）

『英語コーパス研究』第28号の原稿を次の要領で募集いたします。会員各位の積極的な投稿をお待ちしております。

原稿の種類

1. 英語コーパス利用・コンピュータ利用を中心に据えた「研究論文」、「研究ノート」、「総説論文」、「書評論文」、「実践報告」
2. 「書評」、「コーパス紹介」、「ソフトウェア紹介」、「海外レポート」、「論文紹介」などの各種情報あるいは紹介原稿

原稿提出期限 2020年11月30日（月）

電子メール添付にて提出してください。提出方法等についての詳細は学会ウェブサイトの投稿規定 http://jaecs.com/jnl/jnl_kitei.pdf を参照してください。

問い合わせ先・原稿提出先

- 『英語コーパス研究』編集委員会：
能登原祥之（同志社大学）
- e-mail：jaecs.ed@gmail.com

採用通知 2021年1月

発行日 2021年3月31日

発送予定 2021年5月下旬

事務局からの報告

会費納入のお願い

会員の皆様には、日頃より会費の当該年度内納入にご協力をいただきまして、お礼申し上げます。

2020年度会費（一般6,000円、学生3,000円）の納入がお済みでない場合はお早めにお納めいただきますよう、ご協力をお願いいたします。なお、本年度は「払込取扱票」を送付しておりません。銀行窓口・郵便局窓口・オンライン振込のうち、ご都合のよろしい方法で年会費をご送金ください。

郵便局からの場合

ゆうちょ銀行
口座番号 00930-3-195373
名義 英語コーパス学会

銀行からの場合

ゆうちょ銀行(コード9900)
種別 当座
店名 ○九九店(ゼロキユウキユウ店)(支店
番号:099)
口座番号 0195373
名義 英語コーパス学会

会費納入に際しましては、次の点にご注意ください。

1. 過年度会費を未納の場合は、2020年度分と合算してお納めください。（※2019年度の未納がある場合に1年分のみを送金されますと、「2019年度分」として充当されます。）過年度会費未納の場合、機関誌などの送付を一時中止させていただいております。
2. 請求書・領収書は原則として発行しませんので、振込控えを領収書としてご利用ください。大学等において、請求書 and/or 領収書が必要となる場合は、学会会計（宇佐美

jaecs.ac@gmail.com）までご連絡ください。

3. 払い込み者が特定できるよう、窓口振込・オンライン振込とも、会員姓名とご所属の両方を明記ください（記入例1：コーパスハナコ_コーパスダイガク 記入例2：コーパス花子(コーパス大学)）。
4. 大学等に年会費振込を依頼した場合、払込者が大学名となり、どなたの会費か特定できないケースが発生します。大学等に振込を依頼された場合は、必ず、振込後に学会会計（宇佐美 jaecs.ac@gmail.com）までご一報ください。

会費を滞納されますと、退会時に滞納分をまとめてお支払いいただくといった事態にもなりかねません。会員の皆様におかれましては、円滑な学会運営のためにご協力いただけますようお願い申し上げます。なお、退会を希望される場合は、当該年度内に学会ウェブサイトの「入会・変更届」<http://jaecs.com/join.html> からの手続きをお願い申し上げます。

会員情報更新のお願い

住所、所属、メールアドレスなどに変更のある方は、学会ウェブサイトの「入会・変更届」<http://jaecs.com/join.html> からの手続きをお願い申し上げます。

新入会員紹介

2019年12月8日から2020年7月2日までに入会された方をご紹介します。

畔元 里沙子	九州大学 (S)
小室 竜也	筑波大学 (S)
呉屋 英樹	琉球大学
澤口 遼	関西大学 (S)
田中 智己	日本大学 (S)
藤井 数馬	長岡技術科学大学
山埜 茂彦	

(五十音順、敬称略。Sは学生会員)

FORUM

新刊紹介

■『英語コーパス研究シリーズ 全7巻』堀正広・赤野一郎監修

第1巻『コーパスと英語研究』堀正広・赤野一郎編、第2巻『コーパスと英語教育』投野由紀夫編、第3巻『コーパスと辞書』赤野一郎・井上永幸編、第4巻『コーパスと英文法・語法』深谷輝彦・滝沢直宏編、第5巻『コーパスと英語文体』堀正広編、第6巻『コーパスと英語史』西村秀夫編、第7巻『コーパスと多様な関連領域』赤野一郎・堀正広編、2015年～2019年、ひつじ書房。総頁数LIV, 1,675頁。

堀正広（熊本学園大学）

赤野一郎（京都外国語大学名誉教授）



本シリーズは、1993年4月に齊藤俊雄先生（大阪大学名誉教授）・今井光規先生（前摂南大学学長、大阪大学名誉教授）・中村純作先生（徳島大学名誉教授）を中心にして発足した「英語コーパス研究会」の20周年を記念して企画された全7巻の研究シリーズである。

2015年10月に第2巻『コーパスと英語教育』がシリーズのスタートを切って出版され、2019年10月に第1巻『コーパスと英語研究』が出版されて完結した。執筆者は、英語コーパス学会の理事を中心に総勢延べ人数72名にのぼる。学会20周年を記念した、網羅的なコーパス研究の集大成が、社会への成果発表と社会貢献の一環として刊行された。

各巻の内容を簡単に紹介したい。第1巻『コーパスと英語研究』は、世界のコーパス言語学の歴史とコーパスと英語研究との関わりから始まり、日本におけるコーパス言語学の受容と発展について詳細な

資料に基づいた分析が行われている。その後、「私のコーパス利用」において、15名の研究者によって具体的な英語研究の方法が提示されている。第2巻『コーパスと英語教育』は、コーパスの英語教育への応用に関して歴史的経緯を概説し、英語教育とコーパスに関する理論的な枠組みを提示する。扱われる分野は、英語学習語彙表、英語教授、学習者コーパス、EAP/ESP教育、言語テスト、そしてコーパス情報とツールの活用についてである。第3巻『コーパスと辞書』は、コーパス活用以前と活用以後の辞書編纂を概観した後、語義説明、文法情報、用例・コロケーション、語法情報、シノニム記述、辞書編集と出版、辞書編集に関わるコーパスツールの各項目ごとに、コーパスが英語辞書編纂にどのように寄与してきたかを論じている。第4巻『コーパスと英文法・語法』は、「コーパスと語彙・語法」、「コーパスと文法」、「コーパスと構文」の3つの潮流を概観し、コーパスに基づく英語語法・文法研究の方法論とその可能性を提示した後、様々な語法・文法について具体的な事例研究を収めている。項目としては、複合語、フレイジオロジー、副詞的名詞句、繰り上げ主語受動態、語彙意味論、優先規則体系、転移修飾表現、受動形が論じられている。

第5巻『コーパスと英語文体』は、コーパスに基づく英語文体研究の歴史と現状を概観した後、具体的な事例研究として、写本と刊本、共著作品の著者推定、レキシコン作成、文学作品の文体、スピーチの文体、英国の新聞の文体等の言語・文体研究へのコーパスの応用例を提示している。第6巻『コーパスと英語史』は、英語史研究におけるコーパス利用の歴史と利用可能なコーパスについて概観した後、コーパスに基づいた事例研究として、構文解析コーパスによる格付与能力の検証、認識動詞 wit の衰退、大規模電子データの利用、現在完了形の発達、後期近代英語研究の可能性、世紀末の「嫌われ表現」等について論じている。第7巻『コーパスと多様な関連領域』は、第2巻から第6巻までで扱わなかった、生成文法、認知言語学、体系機能文法、法言語学とコーパスとの関係を論じ、コーパス分析の方法として、統計分析の手法とコンコーダンス分析、そしてコーパス作成に伴う諸問題を論じている。

本シリーズは、日本における英語コーパス研究の

過去・現在・未来を一望できる網羅的な論文集である。コーパスをすでに利用している方々だけでなく、これからコーパスを使って英語研究を志している方々に是非手にとっていただき、英語コーパス研究への理解を深め、新たなコーパス研究の扉を開いていただきたいと願う次第である。

最後に、この場をお借りして、このコーパス研究シリーズに執筆していただいた方々にお礼を申し上げたい。また、全7巻という本企画の出版を快くお引き受けいただいたひつじ書房の松本功社長に深く感謝の意を表したい。そして、本シリーズの最初から最後まで編集を担当していただいたひつじ書房の海老澤絵莉様に心より感謝申し上げる。

FORUM の原稿募集中！

英語コーパス学会 Newsletter では会員の皆様からの FORUM への投稿を募集しています。国際学会報告、研究会の紹介、新刊紹介など、会員の皆様の情報交換の場として FORUM が活用されることを願っております。以下、詳細を記します。掲載の可否につきましては、事務局で判断させていただきます。

FORUM のテーマ 国際学会報告、研究会の紹介、新刊紹介など英語コーパス学会にとって有益と思われる情報

締め切り 5月末あるいは10月末

分量 800-1600 字程度（画像も可です）

送付先 jaecs.hq@gmail.com

2020年7月3日発行

編集・発行 英語コーパス学会

会長 石川 慎一郎

事務局 〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744

九州大学大学院言語文化研究院

内田諭研究室気付

e-mail: jaecs.hq@gmail.com

URL: <http://jaecs.com/>
